

岡山県地域医療支援センター

年次 報告書

2023 年 1 月～ 12 月



表紙「夢すき公園」（新見市）について

日本一の親子孫水車が並んでいます。「紙の館」では備中北部で古くから伝わる億備中神代和紙の歴史を学んだり、四季折々の草花や色水を使った紙すきを体験できます。敷地内の木の温もりに包まれたレストランではランチやカフェが楽しめます。



◇◇◇ 目 次 ◇◇◇

I. ごあいさつ.....	2
II. 地域枠卒業医師のキャリア形成支援.....	4
1. 第10回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ ー地域枠制度を将来につなげていくためにー.....	4
2. 地域枠支援会議.....	5
3. 地域枠卒業医師との面談.....	5
4. 地域枠学生との個別面談・希望進路ヒアリング.....	5
III. 地域の医療機関への地域枠卒業医師の配置.....	6
1. 地域勤務病院決定までの流れ（2023年1月～12月）.....	6
2. 地域枠卒業医師の勤務状況等（2023年4月現在）.....	6
3. 地域枠卒業医師の配置希望調査とマッチング結果（2024年4月配置予定）.....	7
3-1. 前期配置候補病院の選定条件（2024年4月配置用）	
3-2. 後期配置候補病院の選定条件（ 〃 ）	
4. 地域枠卒業医師数の推移（2023年12月予測）.....	9
5. マッチング対象者の推移（2023年12月予測）.....	9
IV. 地域医療を支える未来の医療人の育成・確保支援.....	10
1. 2023年度地域枠学生・自治医科大学合同セミナー.....	10
2. 地域枠ミーティング.....	11
3. 岡山大学入試・自治医科大学入試.....	11
4. 地域枠制度説明会（入学予定者・保護者）.....	12
5. 岡山県知事と地域枠学生・自治医科大学学生との懇談会.....	12
6. 地域枠制度説明会（在学生・卒業生）.....	12
7. 岡山大学の地域医療実習.....	12
8. 岡山県地域医療支援センター主催の実習.....	13
9. 第10回 岡山県臨床研修連絡協議会.....	13
10. 勉強会・講習会（地域枠・自治医科大学（在学生・卒業医師））.....	13
V. イベント等共催.....	15
1. 地域の医療従事者等のスキルアップのための講習会など.....	15
VI. 地域枠卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援.....	16
1. 地域の医療機関の訪問.....	16
VII. 連携協力・情報発信.....	17
1. 岡山県医療対策協議会への出席.....	17
2. 第12回 中四国地域医療フォーラム（オンライン開催）への参加.....	18
3. 第14回全国シンポジウム『地域推薦枠の卒前・卒後教育をどうするか？』への参加.....	18
4. ホームページ・facebookによる情報発信.....	19
VIII. 定例会の開催など.....	20

I. ごあいさつ

岡山県地域医療支援センター

センター長 忠田 正樹



地域医療に関わる皆さまへ

いつも岡山県地域医療支援センターの活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

2023 年の当センターの年次報告書を作成いたしましたので、ご一読いただければ幸いです。

今年のコロナ禍はまだ終息していませんが、いくぶん落ち着きを見せ、規制も緩和されつつあります。これに伴い、私たちの活動もオンライン一辺倒から、対面での会議・研修会等の再開へと変わっていきました。例年行ってきた「地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」や地域卒学生と自治医大学生等の懇親の場である「地域卒学生・自治医科大学生合同セミナー」も、久しぶりに大勢が一堂に会して開催され、オンライン形式では感じられない会場の雰囲気や熱意を再確認できました。

特筆すべきは、岡山県地域枠制度の第 1 期生 3 名が 2023 年度で 9 年間の義務年限を終え、2024 年度からそれぞれ新たなステップに進むことです。今回のワークショップで講演していただきましたが、彼らが医師不足地域での勤務に尽力し義務を果たしたことに、まずは感謝したいと思います。そしてさらに今後の活躍に期待し、いずれは県内の地域医療に大きく貢献されることを願っています。

当センターの役割は、地域枠卒業医師の県内での配置候補病院選定の他、岡山大学大学院地域医療人材育成講座や NP0 岡山医師研修支援機構の地域医療部会そして配置先病院の皆さま等と共同して、地域枠卒業医師のキャリア形成を支援し、地域医療に貢献できる良い医師を育成することにあります。

毎週月曜日には県庁舎内でセンター大学支部の野島剛医師（専任担当医師）を交えて定例会を開催しており、2023 年 5 月からは、文科省が推進する「ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業」の一環として岡山大学に設置された「地域医療共育推進オフィス」の香田将英医師（特任准教授、オフィス長）にも参加していただき、センターの企画や方針について検討しています。

2023 年 12 月の時点で、24 名の地域枠卒業医師が、県内各圏域の医師不足地域に配置され、医療活動に従事しています。その年、地域枠卒業医師が初めて配置される病院をセンターとして訪問し、病院スタッフとの面談や地域枠卒業医師の近況や勤務状況を確認し、病院の見学などを行っています。これはセンターのスタッフにとっても地域の医療現場を知る良い機会であり、病院関係者の皆さまにはご多忙中にもかかわらず、ご協力いただくことに感謝しております。

岡山県では、地域枠卒業医師の配置先病院はマッチング方式で決定しています。そのために「配置希望調査」が重要となります。毎年、県内の全病院および県内 27 市町村に対して、さまざまな項目の質問を依頼し、回答をいただいております。お手数をお掛けいたしますが、これらのデータは医師の配置を希望する病院の中から配置先候補を選定するための非常に重要な資料となりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。回収したデータは毎回分析され、次年度の前期配置、後期配置の候補病院を決定するために活用されています。

引き続き、センター活動に対するご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

岡山県地域医療支援センター
岡山大学支部
専任担当医師 兼
キャリアコーディネーター 野島 剛



岡山県地域医療支援センター岡山大学支部の野島です。2021年4月からこの役職に就任し、既に3年の月日が経ちました。皆様から岡山県の地域医療に対する多大なるご協力を賜り、誠に感謝しております。皆様のお力によって、岡山県の医療が成り立っていることを日々実感しております。

COVID-19の影響は少なくなりましたが、コミュニケーションの面には影響が及びました。企業の多くで在宅勤務が広まり、出勤する機会が減少しました。また、多人数での飲食が制限され、コミュニケーションの機会も減少しました。しかし地域医療において、人とのつながりは非常に重要です。Google やテスラのような企業では、「直接集まることに代わるものはない」との認識から出社時間を増やす方針に転換しています。学生生活においても一時は部活動が停止し、インターハイ等が中止されましたが現在はほぼ正常に戻り、学生同士のコミュニケーションの機会も増えています。医療者はコミュニケーション能力が極めて重要であり、これらを通じて、人とのつながりを再認識し、地域の活性化に「医療」の面から貢献できると信じております。

また今年、岡山県地域医療支援センター岡山大学支部では、対面での講習会を増やしてきました。特に地域卒卒業医師を地域の皆様と共に育てることに重きを置き、11月には新見地区で渡辺病院の遠藤先生と溝尾先生のご協力によりICLSを開催しました。さらに2024年3月には笠岡地区でもICLSを開催する予定です。ICLSはoff-the-job trainingであり、リアリティがないと考えられることもありますが、経験がなければ理解できません。講習会を通じて、考えるだけでなく実際に行動することを学んでいただきたいと思います。

昨年は将棋でしたが、今年はマンガ『葬送のフリーレン』（原作：山田鐘人）の中の言葉に、この年齢でも深く感銘を受けましたのでご紹介します。「私がこのまま死んだら、彼から学んだ勇氣や意志や友情や大切な思い出までこの世から無くなってしまふ。ほんの少しいから時間が欲しくなったのです」という言葉です。皆様と共に学んできた医学や患者さんへの思いを後進に伝え、後進を育てることができることに喜びを感じております。

講習会の開催を希望される場合や教育・指導に関してお気づきの点がございましたら、可能な限り対応させていただきますので、どうぞ岡山県地域医療支援センターへご連絡ください。今後ともよろしくお願いいたします。

II. 地域枠卒業医師のキャリア形成支援

新型コロナウイルスの感染状況に応じ、WEB 会議システムを利用するなどして、イベント・会議・面談などを行いました。

1. 第 10 回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ —地域枠制度を将来につなげていくために—

2023 年度末をもって義務年限を終了する地域枠第 1 期生 2 人が地域勤務の報告をしました。また、新見市ドクターネットワークの会長太田徹先生による基調講演『新見市における若手医師の活動と医師としての成長』では、地域全体で若手医師を育て、住民と関わっていく取り組みを紹介していただきました。その後、パネルディスカッションを行い、地域枠卒業医師が義務年限終了後にどのようにキャリアを積んでいくか、地域医療に関わっていくために関係者は何ができるかなどを参加者の皆様と考えました。開催後のアンケートでは義務が終わってからではなく、地域勤務をしているときに病院や地域が「また働きたい」と思えるような体制づくりをしておくことが大切だという意見が多数ありました。

概 要	
日 程	2023 年 7 月 30 日（日）13：30～16：30
開 催 場 所	岡山大学鹿田キャンパス（臨床講義棟第一講義室）
主 催	岡山県地域医療支援センター
共 催	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座、岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療共有推進オフィス、岡山県へき地医療支援機構、NPO 法人岡山医師研修支援機構
テ ー マ	地域枠制度を将来につなげていくために
参 加 者	岡山県内の病院関係者、大学・大学病院関係者、地域枠学生・卒業医師、自治医科大学大学生・卒業医師、県内市町村・保健所、他県自治体・大学・支援センター等 計 64 人
スタッフ等	岡山県地域医療支援センター 岡山県地域医療支援センター 岡山大学支部 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療共有推進オフィス 岡山県 保健医療部 医療推進課

プ ロ グ ラ ム	
13：30	開会 開会あいさつ 岡山県地域医療支援センター センター長 忠田 正樹
13：35	地域枠卒業医師からの報告 講師：鏡野町国民健康保険病院 医師 木浦 賢彦 井原市立井原市民病院 医師 梶谷 聡 地域枠卒業医師勤務病院からの報告 講師：医療法人和風会 中島病院 院長 中島 弘文 矢掛町国民健康保険病院 院長 村上 正和
14：35	質疑
14：40	基調講演『新見市における若手医師の活動と医師としての成長』 講師：新見市ドクターネットワーク 会長 太田 徹
15：10	休憩
15：20	意見交換 テーマ「地域枠制度を将来につなげていくために」 パネリスト： 岡山大学病院 院長 前田 嘉信 高梁市 市長 近藤 隆則 新見市ドクターネットワーク 会長 太田 徹 岡山県保健医療部 保健医療統括監 則安 俊昭 司会：岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座 教授 小川 弘子
16：10	全体質疑
16：25	閉会あいさつ 閉会 岡山県 保健医療部 医療推進課 課長 近藤 宏明

2. 地域枠支援会議

岡山県地域医療支援センター、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療人材育成講座、県医療推進課の関係者が一堂に会する「地域枠支援会議」を定期的開催し、地域枠制度の望ましい運用方法やそれぞれの取組状況等について協議しました。

2月	7日（第70回）	8月	29日（第74回）
3月	20日（第71回）	9月	26日（第75回）
5月	16日（第72回）	11月	7日（第76回）
7月	11日（第73回）	12月	19日（第77回）



3. 地域枠卒業医師との面談

地域勤務・選択研修（専門医研修）・初期臨床研修をしている地域枠卒業医師と個別に面談を行い、勤務の状況や研修の様子、今後のキャリアについて相談を受けました。

1・2・5～12月 | 地域枠卒業医師（～卒後9年目）

4. 地域枠学生との個別面談・希望進路ヒアリング

地域枠学生と個別に面談し、大学生活・学業・将来について話を聞き、アドバイスを行いました。また、卒業が間近になった6年生の面談では、現時点で想定する卒後9年間のキャリアプラン、将来専攻を希望する診療科等についてのヒアリングを行いました。

1月	広島大学地域枠学生（4年生）
2月	岡山大学地域枠学生（1・4・6年生）
4月 ～10月	岡山大学地域枠学生（1～6年生）
12月	岡山大学地域枠学生（6年生）

（在学生の内訳、2023年4月現在）

学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
岡山大学	4	4	4	4	4	6	26
広島大学			1		4		5
計	4	5	4	8	6	8	31

III. 地域の医療機関への地域枠卒業医師の配置

「地域枠卒業医師の配置希望調査」等を行い、卒後 3・4 年目の地域枠卒業医師が地域勤務する（以下、「前期配置」という）病院と卒後概ね 7 年目以降の地域枠卒業医師が地域勤務する（以下、「後期配置」という）病院の候補を選定し、対象となる医師とのマッチングを行っています。なお、産婦人科については、マッチングの対象外としています。

1. 地域勤務病院決定までの流れ（2023 年 1 月～ 12 月）

【2023 年 4 月配置 地域勤務病院の指定から勤務開始まで】

2 月	28 日	知事が 7 病院を地域枠卒業医師の地域勤務病院に追加指定
4 月		地域勤務開始 (交代 3 施設・新規 8 施設・再配置 1 施設・前年度からの継続 11 施設、計 23 施設 24 人)

【2024 年 4 月配置 調査から勤務病院の公表まで】

4 月	7 日	①「地域枠卒業医師の配置希望調査（病院）」の実施（～ 5/15）
	〃	②「地域医療に関する取組調査（市町村）」の実施（～ 5/15）
6 月	9 日	「令和 5 年度 第 1 回 岡山県医療対策協議会」 ・「令和 6 年度地域枠卒業医師の配置方針」が決定した。
9 月	8 日	地域枠卒業医師の 2024 年度の勤務希望の確認（～ 9/21） ・前期配置 6 人、後期配置 6 人が地域勤務を希望し、マッチング対象となった。
10 月	6 日	2024 年 4 月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師の配置候補病院決定 ・地域枠卒業医師の配置を希望する病院の中から、前期配置・後期配置各 7 病院を候補病院として選定した。 前期配置…高梁・新見（1）、真庭（1）、津山・英田（1）、県南東部（2）、県南西部（2） 後期配置…高梁・新見（0）、真庭（1）、津山・英田（4）、県南東部（1）、県南西部（1）
	15 日	マッチング開始（～ 12/8）
	15 日	「令和 5 年度 地域枠卒業医師と勤務候補病院合同説明会」 ・前期配置・後期配置別に候補病院によるプレゼンテーション、地域勤務を希望する医師の自己 PR、質疑応答、面談を行った。
12 月	8 日	勤務希望病院・採用希望者の順位表提出期限
	25 日	2024 年 4 月から地域勤務を開始する病院の公表（交代 6 施設・新規 4 施設・再配置 2 施設） 継続 14 施設・産婦人科 1 施設を含む 27 施設で勤務を行う事になった。 各病院の採用手続きを経て、2024 年 3 月上旬までに知事が地域勤務病院の指定を行う予定。

2. 地域枠卒業医師の勤務状況等（2023 年 4 月現在）

2022 年の地域枠卒業医師の配置希望調査とマッチングを経て、2023 年 4 月から新たに地域枠卒業医師 12 人が地域勤務を開始しました。

勤務状況 勤務年数	臨床研修	地域勤務		産婦人科	選択研修 ・中断等	計
		前期配置	後期配置			
1 年目	8	8	4	-	7	31
2 年目	8	5	1	-	4	20
3 年目		1	3	1	3	4
4 年目				1	2	1
計	16	14	8	2	16	56



3. 地域卒卒業医師の配置希望調査とマッチング結果（2024 年 4 月配置予定）

令和 5 年度第 1 回岡山県医療対策協議会で、「令和 6 年度 地域卒卒業医師の配置方針」が次のように決定しました。

- ・県北の保健医療圏の医師の充足状況を勘案した上で、県南の保健医療圏にも可能な範囲で配置すること
- ・後期配置については、病院の医師不足に重点を置くことや医師の専門性に配慮すること
- ・医師不足地域を管轄する県保健所等を地域勤務の対象とすること
- ・産婦人科については、速やかに専門医資格取得後に医師不足地域で勤務すること

以下の調査・分析を行い、配置方針に基づいて、2024 年 4 月から地域勤務を開始する医師の勤務候補病院として、前期配置 7 病院・後期配置 7 病院を選定しました。なお、県保健所等での勤務を希望する者はいません。

- ①地域卒卒業医師の配置希望調査（対象：県内全 159 病院、調査期間：2023 年 4 月 7 日～5 月 15 日）
- ②地域医療に関する取組調査（対象：全 27 市町村、調査期間：2023 年 4 月 7 日～5 月 15 日）
- ③地域の医師不足・・・岡山県地域医療支援センターが、岡山県医療機能情報、厚生労働省の医師・薬剤師・歯科医師統計等のデータを元に分析

マッチングにより前期配置 6 人・後期配置 6 人の医師が 2024 年 4 月から勤務を開始し、勤務を継続する 16 人、産婦人科で新たに勤務を開始する 1 人の医師と合わせて 29 人が 27 施設で地域勤務となる予定です。

3 - 1. 前期配置候補病院の選定条件（2024 年 4 月配置用）

(1) 地域卒卒業医師の配置希望調査（病院）	①教育指導体制	教育担当者の有無、医学生・研修医の受入実績等、症例検討会の実施状況、若手が育つ環境が整えられているかどうか、学習環境の整備状況进行评估	100 点満点で病院を評価する。
	②地域で果たしている役割	救急告示病院等の認定状況、地域の医療事情の把握・受療困難地域への対策、地域貢献に関わるビジョン等进行评估	
	③待遇と勤務環境	雇用形態や給与、他施設での研修日の設定、休暇・休業の取得可否、働き方改革への取組状況等进行评估	
	④救急車の受入状況	年間の救急車受入実績（常勤換算医師 1 人当たり・1 病床当たり）进行评估	
	⑤新専門医制度への取組状況	基本診療領域の基幹施設・連携施設・特別連携施設としての認定状況进行评估	
	⑥経営状況	2 年間の医業利益率と医業収益（医師 1 人当たり）进行评估	
(2) 地域医療に関する取組調査（市町村）		自治体が行っている医療人材確保や地域医療充実のための施策等进行评估	
(3) 地域の医師不足		医師数、医師の高齢化の状況、病院へのアクセス状況等を加味したうえで地域の医師不足状況进行评估	二次保健医療圏ごとの候補病院数決定の指標とする。

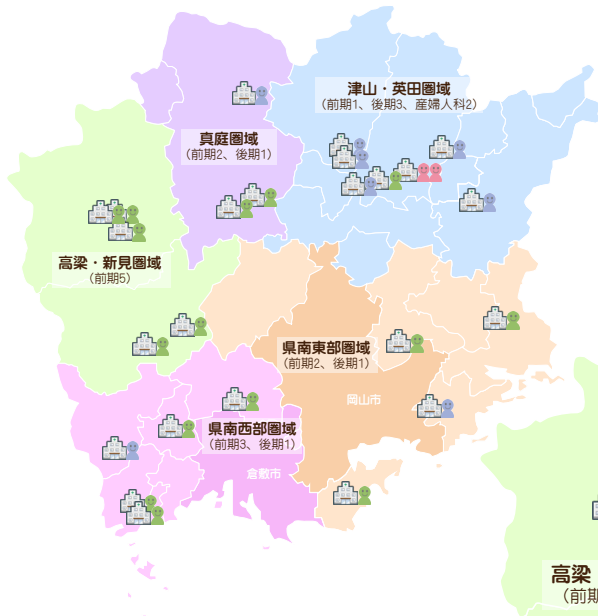
3 - 2. 後期配置候補病院の選定条件（2024 年 4 月配置用）

(1) 地域卒卒業医師の配置希望調査（病院）	①医師数・患者数と日直・当直の状況	常勤医師数・非常勤医師の勤務割合、常勤医師 1 人当たりの 1 日の患者数、日直・当直の勤務状況进行评估	100 点満点で病院を評価する。
	②救急車の受入状況	年間の救急車受入実績（常勤医師 1 人当たり・1 病床当たり）进行评估	
	③研鑽するための環境	医師の年齢構成、他施設での研修、学会・勉強会への参加可否、学習環境の整備状況进行评估、若手が育つ環境が整えられているかどうかの評価	
	④待遇と勤務環境	給与、休暇・休業の取得可否、保育制度の有無等进行评估	
	⑤地域貢献	後期配置を希望する理由、後期配置される医師へのアピール、地域貢献に関わるビジョン等の評価	
	⑥医師の専門性とのマッチ状況	病院の希望する診療科と勤務候補の医師の専門性とのマッチ状況の評価	
(2) 地域の医師不足		医師数、医師の高齢化の状況、病院へのアクセス状況等を加味したうえで地域の医師不足状況进行评估	二次保健医療圏ごとの候補病院数決定の指標とする。

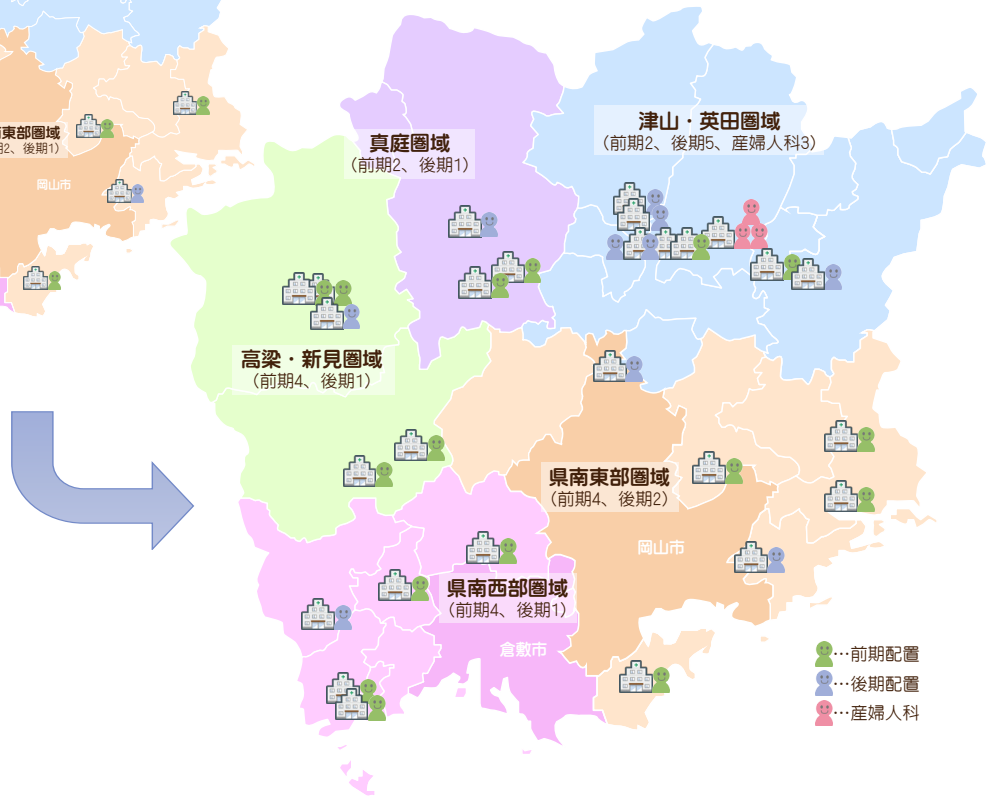
調査結果の詳細については、岡山県地域医療支援センターのホームページで報告します。

<https://chiikiiryouokayama.wixsite.com/centerokayama/>

地域卒卒業医師の勤務勤務状況
(2023 年 4 月現在、24 人)



地域卒卒業医師の地域勤務状況
(2024 年 4 月予定、29 人)



(地域卒卒業医師の 2023 年度の勤務状況・2024 年度の勤務予定、研修以外の中断を除く)

勤務 年月	地域勤務 (2023 年のマッチング結果：※ 1：交代、※ 2：新規、※ 3：再配置)			人数	専門研修等 (基幹施設)	人数	臨床研修 (基幹施設)	人数
	前期配置	後期配置	産婦人科					
2023 年 4 月～	高梁中央病院 成羽病院 長谷川記念病院 渡辺病院 落合病院 金田病院 中島病院	赤磐医師会病院 玉野市民病院 吉永病院 笠岡市民病院 笠岡第一病院 矢掛病院 薬師寺慈恵病院	新見中央病院 湯原温泉病院 鏡野病院 田尻病院 日本原病院 芳野病院 瀬戸内市民病院 井原市民病院	津山中央病院 (2 人)	24	岡山赤十字病院 岡山大学病院 津山中央病院	岡山医療センター 岡山協立病院 岡山市立市民病院 岡山赤十字病院 岡山大学病院 岡山ろうさい病院 津山中央病院	16
2024 年 4 月～ (予定)	高梁中央病院 成羽病院※ ¹ 長谷川記念病院 渡辺病院 落合病院 金田病院 さとう記念病院※ ² 中島病院	赤磐医師会病院 玉野市民病院 日生病院※ ² 吉永病院 笠岡市民病院 笠岡第一病院※ ¹ 矢掛病院 薬師寺慈恵病院	新見中央病院 勝山病院※ ² 鏡野病院※ ¹ 積善病院※ ³ 田尻病院 津山第一病院※ ³ 芳野病院	津山中央病院 (3 人うち新規 1 人)	29	岡山赤十字病院 岡山大学病院 津山中央病院	岡山医療センター 岡山協立病院 岡山市立市民病院 岡山赤十字病院 岡山大学病院 津山中央病院	13

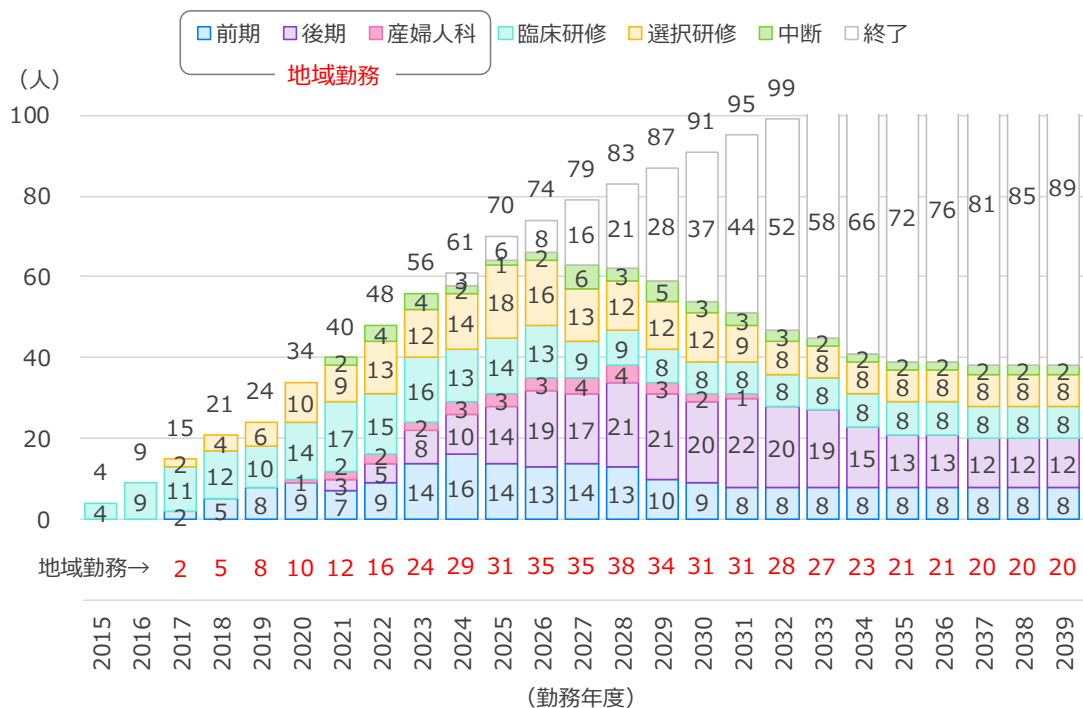
4. 地域卒卒業医師数の推移（2023 年 12 月予測）

2014 年から 2017 年までの学生募集定員は 9 人でしたが、2020 年以降は 4 人となっています。グラフは 2025 年度以降の定員を 2024 年度と同じ 4 人と想定した場合の予測です。

地域で勤務する医師は 2024 年から 2032 年ごろまでは 30 人前後、2028 年のピーク時には 38 人、2035 年ごろまでは徐々に減少しその後は 20 人程度で推移する見込みです。

2023 年度末で第 1 期生 3 人が義務年限を終了し、今後徐々に終了する医師が増えていきます。終了後も地域に関わるような働き方をする医師が現れることを期待しています。

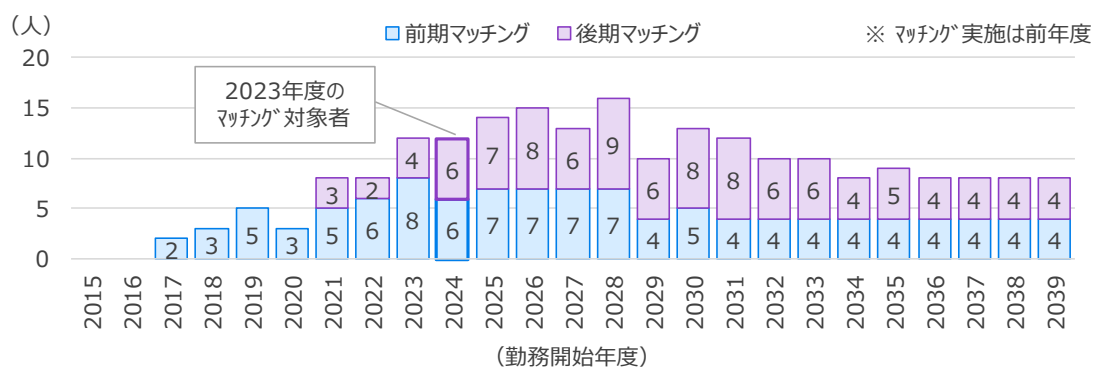
なお、この予測は募集定員の変更や個々のキャリアプラン、ライフイベントなどにより変動します。



※ 2031年度以降の予測は、2025年度以降の募集定員を4人（2024年度と同数）と想定しています。

5. マッチング対象者の推移（2023 年 12 月予測）

グラフは上図の地域勤務をする医師のうち、マッチング対象となる医師の推移を予測しています。



※ 2031年度以降の予測は、2025年度以降の募集定員を4人（2024年度と同数）と想定しています。

IV. 地域医療を支える未来の医療人の育成・確保支援

1. 2023 年度 地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー

岡山大学・広島大学の地域枠学生、自治医科大学生等が集まる合同セミナーは今年 12 回目を迎えました。Covid-19 の 5 類移行に伴い、3 年ぶりに参加者が一堂に会することができました。地域医療に関わる医師の講話やワークショップを通して、将来共に働くことになる仲間と学び、親睦を深めました。

薬師寺慈恵病院の薬師寺院長からは、地域の現状を踏まえつつ、病院経営者、救急医として地域医療を支える覚悟について、また、笠岡第一病院で勤務する地域枠卒業医師の田邊先生からは自身のキャリアアップも行いながら地域を支えているこれまでの経験について話をいただきました。

グループワークは「ゾーニング」がテーマでした。実際に PPE（Personal Protective Equipment、個人防護具）の着脱を体験し、グループごとに異なる間取りの院内をどのようにして感染症から守るかについて話し合いました。

	概	要
日 程	2023 年 8 月 19 日（土）10：00～17：00	
開 催 地	サンロード吉備路（岡山県総社市三須 825-1）	
参 加 学 生 ・ 卒業医師	岡山大学医学部医学科 岡山県地域枠／広島県地域枠（29 人） 広島大学医学部医学科 ふるさと枠（4） 自治医科大学（9） 岡山県内市町村の医学部奨学生（2） 地域枠卒業医師（1）	45 人
スタッフ等	岡山県地域医療支援センター（3） 〃 岡山大学支部（2） 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座（2） 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療共育推進オフィス（1） 岡山県保健医療部・岡山県保健医療部 医療推進課（6）	14 人



参加者・スタッフ



ゾーニング



講話②（薬師寺先生）



講話③（田邊先生）



PPE 着用体験

プ ロ グ ラ ム

10 : 00	開会 開会あいさつ 忠田 正樹（岡山県地域医療支援センター センター長） 梅木 和宣（岡山県 保健医療部 部長） 坂本 誠（岡山県 保健医療部医療推進課 課長）
10 : 10	講話①「医師不足及び医師確保対策等について」 講師： 安藤 恭治（岡山県 保健医療部医療推進課 総括参事）
10 : 30	講話②「日本の救急医療システム～地域医療」 講師： 薬師寺 泰匡（医療法人薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院 院長）
11 : 10	休憩
11 : 20	グループワーク（アイスブレイク、クイズ大会）
12 : 10	昼食
13 : 00	写真撮影
13 : 10	グループワーク（ゾーニング）
15 : 10	休憩
15 : 20	講話③「地域医療×救急医×博士号 ～地域から世界へ～」 講師： 田邊 綾（医療法人社団誠和会 笠岡第一病院 医師）
16 : 00	地域枠制度説明会（岡山県地域枠学生のみ対象）
16 : 30	閉会あいさつ 佐藤 勝（岡山大学大学院 医師薬学総合研究科 地域医療人材育成講座 教授） 小川 弘子（岡山大学大学院 医師薬学総合研究科 地域医療人材育成講座 教授）
16 : 40	閉会

2. 地域枠ミーティング

1月	17日	岡山大学医学部医学科の地域枠学生（岡山県枠・広島県枠・鳥取県枠・兵庫県枠）が、学生主導でレクリエーションや学習を行いました。学年を超えて、地域医療を目指す仲間が親睦を深める機会になっています。
4月	18日	
7月	4日	
10月	17日	



3. 岡山大学入試・自治医科大学入試

2023 年度岡山大学医学部医学科・自治医科大学医学部入学試験の実施に協力しました。

1月	21日	2023 年度岡山大学医学部医学科地域枠コース・岡山県 面接試験
	24日	2023 年度自治医科大学医学部入学試験第一次面接試験

4. 地域枠制度説明会（入学予定者・保護者）

岡山大学の医学部医学科地域枠コースの入学予定者に対して、保護者同席のもと岡山県の地域枠制度の趣旨と医学生としての心構えなどについて説明しました。また、入学予定者の皆さんには、自己紹介や入学後の抱負などについて話していただきました。

3月 | 14日



5. 岡山県知事と地域枠学生・自治医科大学生との懇談会

岡山大学の地域枠学生、広島大学のふるさと枠学生、自治医科大学生が伊原木知事と懇談を行いました。医師国家試験合格の報告と共に卒業生9人からは修学支援のお礼と地域医療への取り組みに向けた決意が表明され、知事から激励の言葉をいただきました。3年ぶりに岡山大学の在校生12人も対面で参加し、代表が卒業生へのはなむけの言葉、知事への感謝を伝えました。なお、広島大学・自治医科大学の在校生9人はオンラインでの参加となりました。

3月 | 22日



6. 地域枠制度説明会（在学生・卒業生）

3月 | 22日 （在学生・卒業生）
8月 | 19日 （在学生）

地域枠学生に岡山県の地域枠制度の背景や趣旨、今後のサポート体制について周知しました。

7. 岡山大学の地域医療実習

岡山大学の実習オリエンテーションでスタンダードプリコーションズについて説明しました。一部の学生の実習期間中の日報に対するコメントも担当しています。

- | | | |
|-------------------|-------|-----------|
| ・選択制臨床実習 | （6年生） | オリエンテーション |
| ・地域医療体験実習1期・2期・3期 | （3年生） | 〃 |
| ・早期地域医療体験実習 | （1年生） | 〃 |

8. 岡山県地域医療支援センター主催の実習

8月	22～29日	離島実習
12月	19・20日	哲西町実習



9. 第10回 岡山県臨床研修連絡協議会

臨床研修の質の向上・環境の改善・臨床研修医の確保や岡山県の臨床研修病院に関わる情報の共有・発信を目的として、県内の臨床研修病院（15施設）の研修責任者等が協議を行いました。

11月 | 27日

【協議内容】

- ・2023年3月に臨床研修を修了する医師の満足度調査結果（2023年1月実施）
- ・2023年4月から臨床研修を開始した研修医へのアンケート結果（2023年4月実施）
- ・2023年4月臨床研修医採用実績
- ・2023年度臨床研修マッチング結果（2024年4月採用）
- ・各病院の研修医確保のための取組状況の報告 等

10. 勉強会・講習会（地域枠・自治医科大学（在学生・卒業医師））

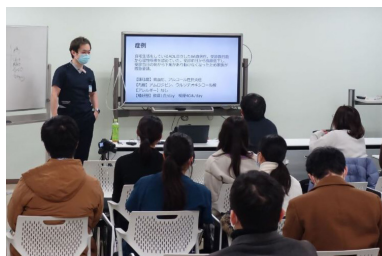
岡山県地域医療支援センター岡山大学支部と岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座と地域医療教育推進オフィスの共催で、スキルアップのための講習会などを開催しました。地域枠卒業医師も講師として後輩への指導に当たるなど、参加を希望する地域枠や自治医科大学の在学生と卒業医師、研修医等が、一緒に学びながら絆を深められる機会になっています。

1月	28日	令和4年度第4回地域枠学生・卒業生勉強会＜実技講習会＞ 『災害時における現場組織体制 ～災害時にどのように対応しますか！？～』机上訓練 講師：岡山大学病院医師・EICU看護師・臨床工学技士 他
2月	7日	令和4年度第5回地域枠学生・卒業医師勉強会＜講演会＞ 『やっくん先生のそこが知りたかった救急外来での検査値の読み方』 講師：薬師寺泰匡 先生（医療法人薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院 院長） 第1回「肺炎なのか？肺炎じゃないのか？どっちなんだい？」
	11日	令和4年度第6回地域枠学生・卒業医師勉強会＜実技講習会＞ 『地域における実技講習 ～上部消化管内視鏡検査～』 講師：梶谷 聡 先生（井原市立井原市民病院、地域枠卒業医師） 山本 高史 先生（真庭市国民健康保険湯原温泉病院、地域枠卒業医師）
	14日	令和4年度第7回地域枠学生・卒業医師勉強会＜講演会＞ 『やっくん先生のそこが知りたかった救急外来での検査値の読み方』 講師：薬師寺泰匡 先生（医療法人薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院 院長） 第2回「1秒を争え！外傷での攻める血液検査！！」
	28日	令和4年度第8回地域枠学生・卒業医師勉強会＜講演会＞ 『やっくん先生のそこが知りたかった救急外来での検査値の読み方』 講師：薬師寺泰匡 先生（医療法人薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院 院長） 第3回「敗血症をしゃぶり尽くす」

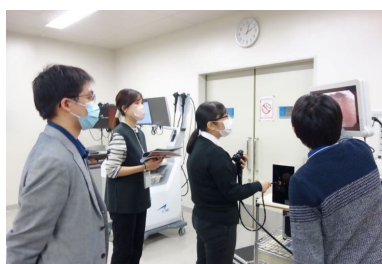
- 4月 19日 令和5年度第1回地域枠学生・卒業医師勉強会<講演会>
『医師のためのChatGPT活用術入門』
講師：原田 洸 先生（マウント・サイナイ・ベス・イスラエル病院）
- 6月 17日 令和5年度第2回地域枠学生・卒業医師勉強会<実技講習会>
『第78回 CPVS @岡山大悪』
18日 講師：入江 聡五郎 先生（社会医療法人松藤会 入江病院 院長）
- 令和5年度第3回地域枠学生・卒業医師勉強会<講演会>
『医師のためのChatGPT活用術入門』
講師：原田 洸 先生（マウント・サイナイ・ベス・イスラエル病院）



災害時における現場組織体制 ～災害時にどのように対応しますか！？～



だから救急は面白いんよ「外伝」
やっくん先生のそこが知りたかった救急外来での検査値の読み方



内視鏡講習会

V. イベント等の共催

1. 地域の医療従事者等のスキルアップのための講習会など

①岡山県地域医療支援センター岡山大学支部と②岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療人材育成講座や③岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療共育推進オフィスが病院等と協力して医療従事者等のスキルアップのための講習会を実施しました。地域卒業医師も講師として積極的に参加しています。

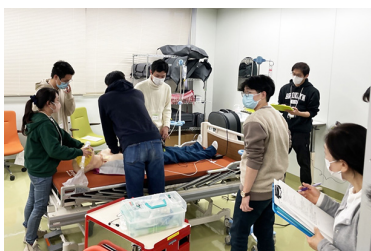
7月	9日	令和5年度第3回地域卒学生・卒業医師勉強会<実技講習会> 『地域医療を支えるための呼吸療法セミナー』 講師：平山 隆浩 先生（岡山大学地域二次救急・災害医療推進講座臨床工学センター）他 共催：岡山大学地域二次救急・災害医療推進講座臨床工学センター、①・②・③
7月	16日	令和5年度第4回地域卒学生・卒業医師勉強会<実技講習会> 『第3回 総社 ICLS コース』 講師：薬師寺泰匡 先生（医療法人薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院） 榎原隆之介 先生（医療法人薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院、地域卒業医師）他 主催：薬師寺慈恵病院、共催：①・② 対象：総社地区の医療従事者、救急隊
11月	26日	令和5年度第5回地域卒学生・卒業医師勉強会<実技講習会> 『渡辺病院 ICLS コース（日本救急医学会認定）』 講師：医療法人思誠会 渡辺病院 医師・看護師 新見市消防本部 救命救急士 岡山大学病院医師 岡山大学・広島大学地域卒業医師 自治医科大学卒業医師 他 共催：医療法人思誠会 渡辺病院、①・② 対象：新見市内の医療従事者
12月	2日	『令和5年度 ICLS 指導者養成ワークショップ』（日本救急医学会認定） 講師：寺川 宏樹 先生（JR 広島病院 循環器内科） 榎尾 盛子 先生（JR 広島病院 看護師） 庵谷 紘美 先生（岡山市市民病院 脳神経外科） 小崎 吉訓 先生（岡山大学病院 救命救急科） 小川 弘子 先生（岡山大学地域医療人材育成講座） 野島 剛 先生（岡山大学地域医療人材育成講座） 岡山大学・広島大学地域卒業医師 自治医科大学卒業医師 他 共催：①・②・③ 対象：救急医学会認定 ICLS 講習会受講済みの方



渡辺病院 ICLS コース



呼吸療法セミナー



ICLS 指導者養成ワークショップ



VI. 地域卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援

1. 地域の医療機関の訪問

2023年4月から新たに地域卒業医師が勤務を開始する7病院を着任前（オンライン）・着任後（現地）に訪問しました。地域卒業医師の働き方や指導体制・バックアップ体制等についてお聞きしたり、地域の医療の現状や地域における病院の役割・将来像、救急車の受入状況等についての意見交換を行いました。

7月	19日	笠岡市立市民病院（笠岡市）（オンライン訪問 2/8） 医療法人薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院（総社市）（2/8）
8月	8日	社会医療法人清風会 日本原病院（津山市）（2/21） 一般財団法人共愛会 芳野病院（鏡野町）（2/20）
11月	28日	医療法人真生会 新見中央病院（新見市）（2/21） 29日 医療法人淳和会 長谷川記念病院（新見市）（2/8）
12月	27日	地方独立行政法人玉野医療センター 玉野市民病院（玉野市）（2/20） 瀬戸内市立瀬戸内市民病院（瀬戸内市）（2/20）



日本原病院（8月8日）



長谷川記念病院
（11月29日）



芳野病院
（8月8日）



新見中央病院（11月28日）



薬師寺慈恵病院
（7月19日）



瀬戸内市市民病院
（12月27日）



玉野市民病院
（12月27日）

笠岡市立市民病院（7月19日）



たまの病院
（2025年1月開院予定）



※ □内の画像は、各医療機関のホームページのスクリーンショットを掲載しています。

VII. 連携協力・情報発信

1. 岡山県医療対策協議会への出席

6月に開催される協議会では令和6年4月から勤務を開始する「地域枠卒業医師の配置方針」と「令和6年度の地域枠の設定」（岡山大学医学部医学科地域枠コースの募集定員4人等）について協議を行いました。

2月	17日	第34回岡山県医療対策協議会（令和4年度第3回、ピュアリティまきび3F 橋） 議題（1）令和6年度臨床研修病院の募集定員について （2）次期岡山県保健医療計画における二次保健医療圏の設定について （3）2023年度専攻医一次登録における領域別採用状況について （4）医師確保計画改訂の動きについて
6月	9日	第35回岡山県医療対策協議会（令和5年度第1回、岡山県医師会館401会議室） 議題（1）岡山県医療対策協議会設置要綱及び専門部会設置規程の改正について （2）岡山県地域医療支援センターの運営について ①令和4年度事業実績及び令和5年度事業計画（案） ②令和6年度地域枠卒業医師の配置方針（案） （3）岡山県へき地医療支援機構の運営について （令和4年度事業実績及び令和5年度事業計画（案）） （4）令和6年度の地域枠の設定について （5）「第2期医師確保計画（前期）」（仮称）の策定方針について（案）
7月	27日	第36回岡山県医療対策協議会（令和5年度第2回、サン・ピーチOKAYAMA 3F ピーチホール） 議題（1）第2期医師確保計画（前期）骨子案について議題
10月	3日 ～10日	第37回岡山県医療対策協議会（令和5年度第3回、書面開催） 議題（1）第2期医師確保計画（前期）素案修正版 （2）〃 概要修正版 （3）令和5年度第2回医療対策協議会において寄せられたご意見（回答）



2. 「第12回 中四国地域医療フォーラム」(オンライン開催)への参加

平成22年より、中四国各県の関係者が集まり地域枠制度の運営に関する情報交換を行っています。

概 要	
日 程	2023年2月4日(土) (ブレ集会 9:30～12:00、本会 13:00～16:30)
主 催	高知県地域医療支援センター 高知大学医学部 家庭医療学講座 高知県健康政策部 医療政策課
目 的	各大学の地域医療教育、各県の地域医療の現状や取組を学び会として開催されている。特に地域枠制度の運営に関する情報交換を目的としている。
テ ー マ	「多様なキャリアを支援する制度の在り方と医師確保の両立について」
議 題	(1) 各県からの事例紹介・報告 『多様なキャリアを支援する制度の在り方と医師確保の両立について』 (2) 地域枠卒業医師からの近況報告① 『地域医療と外科診療について』 発表者：谷岡 信寿(高知県立幡多けんみん病院 外科・消化器外科 副医長) (3) 地域枠卒業医師からの近況報告② 『地域枠から公衆衛生分野へ』 発表者：児玉 佳奈(高知県幡多福祉保健所 健康障害課 主幹)
出 席 者	中四国各県の地域医療に関わる大学関係者、県行政担当者、地域医療支援センター職員、地域枠卒業医師、地域枠学生 等

3. 「第14回 全国シンポジウム『地域推薦枠の卒前・卒後教育をどうするか?』」への参加

平成21年より、「地域推薦枠の卒前・卒後教育をどうするか?」というテーマのもとに関係者が事例報告などを行っています。

概 要	
日 程	2023年2月17日(金) 13:00～16:10
主 催	鹿児島大学大学院医歯薬総合研究科/医学部・地域医療学分野/離島へき地医療人材育成センター 全国地域医療教育協議会
後 援	鹿児島大学病院 地域医療支援センター
目 的	4都道府県・4大学のキャリア形成プランの策定と運用に関わる取組事例を参考にその課題や対策について考える。
テ ー マ	「シームレスなキャリア形成プログラムの策定と運用」
基 調 講 演	「キャリア形成卒前支援プランについて ～キャリア形成プログラムの運用指針の改正を踏まえて～」 『多様なキャリアを支援する制度の在り方と医師確保の両立について』 演者：篠塚 健(厚生労働省 医政局 地域医療計画課 医師確保対策専門官)
講 演	「地域枠学生に対する新潟県の卒前支援」 「新潟大学における体制通り組み」 「宮崎県における地域枠医学生の卒前・卒後教育の充実に向けて」 「広島県の地域枠卒業医師・医学生のキャリア形成支援後今後の展開 ～広島大学(ふるさと枠)を中心として～」 「鹿児島県におけるキャリア形成プログラムの策定」 「鹿児島県におけるキャリア形成プログラムの運用」
出 席 者	地域枠医学生に関する事象に携わる自治体・大学・学生・医療機関・地域医療支援センター関係者 等

4. ホームページ・Facebook による情報発信

岡山県地域医療支援センターの活動状況の報告や分析資料の掲載、イベント開催のご案内を随時行っています。

- ・ホームページ「岡山県地域医療支援センター」

<https://chiikiiryouokayama.wixsite.com/centerokayama>

- ・ホームページ「岡山県地域医療支援センター岡山大学支部」

<https://www.okayama-u-chiikiokayama.jp/>

- ・Facebook「岡山県地域医療支援センター」

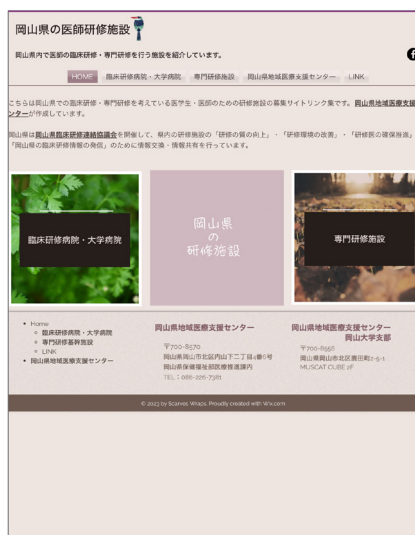
<https://www.facebook.com/>



岡山県内の臨床研修病院・大学病院と専門研修施設（基幹施設）のまとめサイトです。各施設の公式サイトや研修医の募集ページをご案内しています。

- ・「岡山県の医師研修病院」ホームページ

<https://chiikiiryouokayama.wixsite.com/for-resident>



VIII. 定例会の開催など

1. 定例会の開催

毎週月曜日、岡山県医療推進課において、岡山県地域医療支援センターの運営について協議を行いました。新型コロナウイルスの5類移行を受けて、出来る限り対面での開催としました。



定例会風景

2023 年 の 主 な 行 事 な ど

2 月	4 日 「第 13 回 中四国地域医療フォーラム」への出席 8 日 オンライン訪問（長谷川記念病院、笠岡市立市民病院、薬師寺慈恵病院） 17 日 「第 34 回 岡山県医療対策協議会」（令和 4 年度第 3 回）への出席 20 日 オンライン訪問（玉野市民病院、瀬戸内市立瀬戸内市民病院、芳野病院） 21 日 オンライン訪問（新見中央病院、日本原病院）
3 月	14 日 地域枠制度説明会（入学予定者・保護者対象） 22 日 岡山県知事と地域枠学生・自治医科大学生との懇談会 地域枠制度説明会（地域枠学生対象）
4 月	1 日 地域枠卒業医師の地域勤務開始（前期配置 8 人、後期配置 4 人） 地域枠卒業医師の臨床研修開始（8 人） 7 日 「地域枠卒業医師の配置希望調査（病院）」の実施（～ 5/15） 「地域医療に関する取組調査（市町村）」の実施（～ 5/15）
6 月	9 日 「第 35 回 岡山県医療対策協議会」（令和 5 年度第 1 回）への出席
7 月	19 日 笠岡市立市民病院（笠岡市）の訪問 医療法人薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院（総社市）の訪問 27 日 「第 36 回 岡山県医療対策協議会」（令和 5 年度第 2 回）への出席 30 日 「第 10 回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ ―地域枠制度を将来につなげていくために―」の開催
8 月	8 日 医療法人清風会 日本原病院（津山市）の訪問 一般財団法人共愛会 芳野病院（鏡野町）の訪問 19 日 「2023 年度地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー」の開催 地域枠制度説明会（地域枠学生対象）
10 月	3 日 「第 37 回 岡山県医療対策協議会」（令和 5 年度第 3 回、書面開催、～ 10/10） 15 日 「令和 5 年度 地域枠卒業医師と勤務候補病院の合同説明会」の開催 地域枠卒業医師と候補病院のマッチング開始（～ 12/8）
11 月	27 日 「第 10 回 岡山県臨床研修連絡協議会」の開催 28 日 医療法人真生会 新見中央病院（新見市）の訪問 29 日 医療法人淳和会 長谷川記念病院（新見市）の訪問
12 月	25 日 2024 年 4 月から地域勤務を開始する病院の公表 27 日 地方独立行政法人玉野医療センター 玉野市民病院（玉野市）の訪問 瀬戸内市立瀬戸内市民病院（瀬戸内市）の訪問

年次報告書

2023 年 1 月～12 月

<発行 2024 年 3 月>

岡山県地域医療支援センター

〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下 2-4-6
岡山県保健医療部医療推進課内

TEL : 086-226-7381 / FAX : 086-224-2313

E-MAIL : chiikiiryu-center@pref.okayama.lg.jp

<https://chiikiiryuokayama.wixsite.com/centerokayama>

<https://www.facebook.com/chiikiiryu33>

岡山県地域医療支援センター 岡山大学支部

〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町 2-5-1

岡山大学医学部 MUSCAT CUBE 2 階

TEL : 086-235-6833 / FAX : 086-235-6834

<https://www.okayama-u-chiikiokayama.jp/>



(ホームページ)



(facebook)